



東大の先生と学ぶ! 水ドリル

東京大学「水の知」× サントリー

まとめ



わたしの1日の水

中村先生

「雨の量と暮らしで使う水を
比べてみよう。1日の雨で
1日に使う水の量を
まかぬことはできるかな？」

雨の量

L

村上先生

「暮らしに使う水の量と
食事に使われる水の量を
比べてみよう。
どちらが多いかな？」

暮らしに使う水

L

食事に使わ

②

→ じょう水場から

③

①



田中先生

「食べ物をつくるためには
たくさんの水を必要と
しているんだね。
1日の雨で足りるかな？」

前川先生

「植物にやった水の量と
蒸発や蒸散でなくなった
水の量を比べてみよう。
やった水のほとんどが
なくなってしまっているね。」

れる水

L

↑↑↑

やった水

L

なくなった水

L

↑↑↑



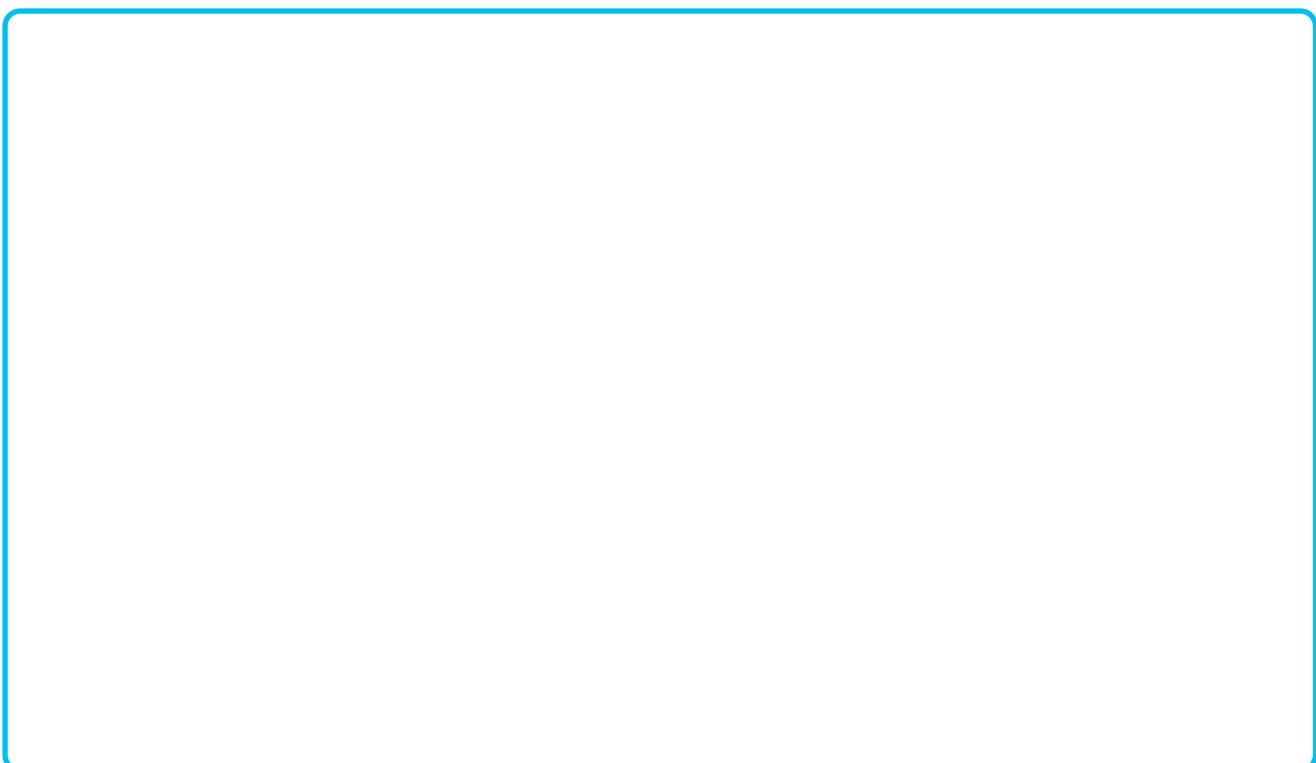
やった水

↑↑↑

やった水

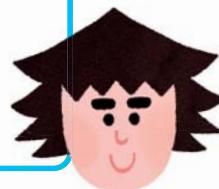
L

◎わかったことや気づいたことをまとめよう！



雨はたくさん降るときもあれば、全く降らないときもあります。1年中、みんなが安心して水を使うためには、みんなで雨をわけ合って大切に使うことが大事だね。

中村先生



水道の水は、飲み水だけではなくて、おフロの水やトイレの水など色々な使われ方をしています。水道の水を上手に使うことで、清潔で安全な生活を送ることができているんだね。

村上先生



食べ物には、多くの水を必要とします。なので、決して自分の家に降る雨や水道の水だけではまかなうこととはできません。わたしたちは、色々な場所の水にたよりながら生活しているんだね。

田中先生



植物を育てるためにはたくさんの水を必要とします。やった水のほとんどが蒸発や蒸散でなくなってしまうからです。人間といっしょで、植物にも豊富で安定した水が必要なんだね。

前川先生